

○薬剤耐性菌に関するワーキンググループ（第64回）（非公開）

日時：令和8年9月18日（金）14：00～16：12

議事概要：

- （1）セフキノム硫酸塩*を有効成分とする牛及び豚の注射剤（コバクタン／セファガード）に係る薬剤耐性菌に関する食品健康影響評価について

審議の結果、

○評価対象動物用医薬品であるセフキノム硫酸塩製剤が、牛及び豚に使用された結果としてハザードが選択され、牛及び豚由来の畜産食品を介して人がハザードにばく露され、人用抗菌性物質による治療効果が減弱又は喪失する可能性は否定できず、総合的にリスクを評価した結果、リスクの程度は中等度であると考えた。

○なお、薬剤耐性菌については、現時点では詳細な科学的知見や情報が必ずしも十分とはいえず、また、リスク評価の手法についても最新の知見を踏まえた見直しを随時行うことが重要と考えるため、国際機関における検討状況等を含め新たな科学的知見・情報の収集が必要である。

とすることが了承され、評価書(案)を一部修正の上、食品安全委員会に報告することとなった。

- * セファロスポリン系抗生物質で、動物用医薬品として、牛の肺炎及び豚の胸膜肺炎に使用されます。